

Season 2

ぜっ校長！

第21号…体育祭が疲れさまでした！

平成30年10月26日（金）

稲羽中学校 校長 江口 雅明

☆感動の“平成最後の”体育祭！

▼「生徒が主役」…今年度の体育祭に向けて校長として掲げたテーマです。開会式…「国旗・校旗掲揚」に国歌を独唱したのは、小島弘輝くん(3-3)でした。指名されたわけでも頼まれたわけでもなく、自ら志願してくれました。

(彼がいざ歌い始めようとしたとき、無情にも頭上を自衛隊機が爆音を立てながら飛

び、その振動に反応した駐車場の車の警報音が鳴り響き、私は悲しくなりました。) 続いて生徒全員による校歌斉唱。国歌も校歌も、“人のかがみと 生い立たん”とする生徒の思いが伝わってきました。それに比べて、校長の話は…情けなかった。(最悪なのは、準備体操の際に、アキレス腱を伸ばそうとしたら足をつ



てしまい、「校長、何やとるんや!」と上田先生に叱られながら介抱してもらったことです。) ご来賓、保護者、祖父母のたくさんの方々、そして稲羽東小学校と稲羽西小学校の6年生が参観している中、大きなケガもなく、何とか無事に競技を終え、迎えた閉会式。総合優勝の青团団長の森翔太郎くん(3-1)と副団長の松波芽依さん(3-1)に今年度新調した優勝旗と表彰状を授与する時、私は2人を朝礼台に立たせ、下から手渡しました。(オリンピックなどの大きな大会の時って、表彰台の選手の首にメダルをかけてあげるでしょ?) 今後も「生徒が主役」に校長としてこだわっていきたいと思います。



☆笑顔と幸せを運ぶ稲羽中吹奏楽部！ ～西社協オータムフェスタで披露披露～

▼10月21日(日)、特別養護老人ホームつつじ苑で『稲西社協オータムフェスタ』が行われ、本校の吹奏楽部(1・2年生21名)が入所されているお年寄りの方々に慰問するために演奏を披露してくれました。10月8日(月)の『イナバーサリー』で3年生が“引退”し、1・2年生にとっては、いわゆる“デビュー戦”でした。たくさんの人たちの前で堂々と演奏できました。中にお一人、とってもお元気なおじいちゃんがありました。1曲1曲、演奏が終わ



るたびに「じょうず～」「ありがとう～」と大きな声で言いながら拍手をしていました。さらに、そのおじいちゃんは、吹奏楽部が「音楽四季めぐり」と題して、代表的な童謡を全21曲演奏すると、すべての曲に合わせて歌っておられるのですが、歌詞を一字一句間違えることなく、しかも正しい音程で歌うのです。幼い頃に学校教育で命に刻まれた(=学習した)ことはどんなに歳をとっても消えないのでしょうか?感動してしまいました。